

令和5年度 第2回庁議概要

- 1 開催日：令和5年10月25日（水）16時35分～16時40分
- 2 議事概要：以下のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見）

議題1 教育施策大綱の策定について

●長崎副部長兼ひとづくり政策総括監兼プロモーション総括監兼太平洋・島サミット推進総括監（資料1に基づき5月9日の庁議から変更があった箇所を中心に説明）
本日の庁議において、教育施策大綱を確定したい。

本大綱は、教育委員会の所管する公立学校教育以外にも、家庭教育や高等教育、生涯教育など複数の部局に関係するものであり、今後、この大綱の考え方のもと、施策を推進していただきたい。

☆一見知事

教育の現場でのハラスメントを、いかに少なくしていくか。今までの活動に加えて、これからは特に加害者への対応というところも含めてやっていただきたいという思いを込めた。

自己肯定感は本当に重要だと思っている。非常に生きにくい社会になっていると言われているが、その中でありのままの自分で生活していく。それでいいということ、特に子供たちに伝えたい。

教育現場は相当厳しい状況で、教職員を志望する人が少なくなっている。いかに負担を軽減していくのか考えていく必要がある。

児童の虐待の事案や不適切な保育の事案への対応についても、新たに盛り込んだ。今後は大綱をふまえ、教育委員会において教育ビジョンを策定することになるが、子供たちが伸び伸びとあるいは生き生きと学べる教育環境をつくっていただきたい。